

七生福祉園だより



令和元年度（2019年度） 福祉サービス第三者評価結果報告

第 269 号 令和 2 年 3 月 25 日

今年度も福祉サービス第三者評価を受審しました。評価機関は株式会社日本生活介護です。
児童施設と成人施設の評価の概要は次のとおりです。

	児童施設（福祉型障害児入所施設）	成人施設（障害者支援施設）
特に良いと思える点	1 対人関係を良くするための学習会を実施し、学びの機会の充実や回数増を図っている。 2 職層別研修、テーマ別・専門研修、他施設への派遣研修、園内での事例検討など、職員の学びの機会を多く設けている。 3 被虐待児等の入所の増加に伴い、これまで培ってきた支援の専門性を活かしながら、社会的養護の機能を発揮している。	1 利用者の特性や状況に応じて多種多様な日中活動プログラムがあり、充実した時間を提供している。 2 地域の社会資源を活用して、生活の場を確保し、就労先での定着を図っている。 3 権利擁護や虐待防止の取組を重点的に進めており、研修や自己チェックを行っている。
さらなる改善が望まれる点	1 貴重な社会資源として安定的な運営を図るため、人材確保への取り組みを継続していくことが期待される。 2 経過措置終了に向け、着実に地域移行を進めていくことが期待される。 3 保護者と連絡が取れない児童や保護者がいない児童が寂しい思いをせず、楽しむことができる会の設定について検討していくことが望まれる。	1 人材確保という課題について職員がそれぞれの立場で取り組みを充実させていくことが期待される。 2 保護者の高齢化が進行しており、今後、救急時の対応などの課題が想定されることから、早急な対策の検討が望まれる。 3 日常支援と同時に、事故防止や職員の腰痛対策なども含め、一層の介護のスキルの獲得と充実が求められる。
特に力を入れている取組	1 18歳に達した入所児童が着実に地域移行できるよう退所の支援に取り組んでいる。 2 「ななおゼミ」を継続しながら「ななおスタンダード」の作成を行った。 3 権利擁護や虐待防止を重点課題として様々な取り組みを実施している。	1 利用者的高齢化に対して、支援の工夫や機器の導入、マニュアル整備に努めている。 2 「ななおゼミ」を導入し、職員のスキルの共有に努めている。 3 利用者的高齢化に対応しながら、マニュアルの整備に力を入れている。

詳細は、「とうきょう福祉ナビゲーション（<http://www.fukunavi.or.jp/fukunavi/>）」又は管理棟の閲覧用ファイルでご覧いただけます。

園では評価結果を踏まえ、利用者サービスの一層の向上に努めてまいります。

ファイルを閲覧希望の方は、事業推進グループにお申し出ください。

<今シーズン(昨年11月以降)のインフルエンザ等の発生状況>

今シーズンは例年よりも早い時期に、インフルエンザ流行の兆しが見られ、園での発症も11月初めでした。職員の罹患が目立ち、利用者の罹患は児童3名のみでした。また、感染性胃腸炎の発生も昨シーズンと比べ、少ない状況となっています。



○インフルエンザ(すべてA型、疑い含む)
○感染性胃腸炎

計14名(利用者3名・職員11名)
計5名(利用者3名・職員2名)



<新型コロナウイルス感染症への対応>

現在、新型コロナウイルスの感染拡大が予断を許さない状況となっています。
当園では、毎日の検温など日常の健康観察、流水と石けんによる手洗いの徹底、アルコール手指消毒、マスク着用、換気、人混みを避けるなどの対策により、感染防止に努めています。
また、事業団本部と連携し、2月中旬より保護者等との面会や一時帰宅、春フェスなどの園内行事、余暇活動等の中止及び外出の制限などの対策を講じているところです。
保護者及び関係者の方々におかれましては、利用者の皆さまの健康管理と安全確保のため、引き続きご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

今年度の利用者の地域生活移行と入退所の状況など 令和2年2月29日現在(人)

児童	入所	退所	退所先内訳		
			グループホーム	成人施設	家庭
10	10	7	1	2	
成人	入所	退所	退所先内訳		
			グループホーム	他施設	その他
5	8	2	4	2	

とうきょうとしやかいふくしじぎょうだん とうきょうとななおふくしえん
東京都社会福祉事業団 東京都七生福祉園
う え ぶ
Webサイトリニューアル



令和2年2月6日から東京都社会福祉事業団と東京都七生福祉園のWebサイトをリニューアルいたしました。ぜひご覧ください。

【児童支援部門】今年度(令和2年2月29日現在)の入退所状況ですが、3歳から15歳までの児童10名が新しく入所し、退所した児童は10名でした。
グループホームに地域移行された方は7名でした。
【成人支援部門】退所された方の内訳としては、グループホームに移行された方が2名、他施設に移行された方が4名、家庭復帰が1名、病院で亡くなられた方が1名でした。

児童調理 スナップあれこれ



ひだり まつ こんだて みぎ ふとま つく ようす
左: ひな祭り献立 右: 太巻きを作る様子



出張調理 左: 寿司(1月) 右: ステーキ(2月)